

【修士課程】バイオサイエンス専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

分野	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数				備考
				1年次		2年次		
				前期	後期	前期	後期	
生物工学	バイオプロセス特論Ⅰ	2	○	○				修了要件 修士課程に2年以上在学し、所定の授業科目30単位（必修単位16単位を含む）以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。
	バイオプロセス特論Ⅱ	2	○				○	
	食品科学特論Ⅰ	2	○	○				
	食品科学特論Ⅱ	2	○				○	
	分子生物学特論Ⅰ	2	○	○				
	分子生物学特論Ⅱ	2	○				○	
	微生物学特論	2	○	○				
	製剤学特論	2	○		○			
生体機能学	生体反応特論	2	○		○			
	神経科学特論	2	○		○			
	組織解剖学特論	2	○		○			
	植物組織培養学特論Ⅰ	2	○		○			
	植物組織培養学特論Ⅱ	2	○			○		
生物有機化学	生物有機化学特論Ⅰ	2	○	○				
	生物有機化学特論Ⅱ	2	○				○	
	生体物質化学特論Ⅰ	2	○	○				
	生体物質化学特論Ⅱ	2	○				○	
医療科学	共生ロボット工学特論	2	○	○				
	生体信号処理特論	2	○	○				
	センサ工学特論	2	○		○			
	医療情報処理特論	2	○		○			
	医用工学特論	2	○	○				
	生体機能代行技術学特論	2	○		○			
	生体材料工学特論	2	○	○				
共通	バイオサイエンス輪講第一	2	◎	○				
	バイオサイエンス輪講第二	2	◎		○			
	バイオサイエンス輪講第三	2	◎			○		
	バイオサイエンス輪講第四	2	◎				○	
	バイオサイエンス特別実験第一	4	◎	○	○			
	バイオサイエンス特別実験第二	4	◎			○	○	

【修士課程】環境マテリアル専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

分野	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数				備考
				1年次		2年次		
				前期	後期	前期	後期	
環境科学	環境物理化学特論	2	○	○				修了要件 修士課程に2年以上在学し、所定の授業科目30単位（必修単位16単位を含む）以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。
	環境有機化学特論	2	○		○			
	環境無機化学特論	2	○		○			
	環境分析学特論	2	○	○				
	大気環境学特論	2	○	○				
環境機能材料	分光光学特論	2	○	○				
	機能性分子特論	2	○		○			
	クリーンエネルギー特論	2	○		○			
自然環境	環境共生学特論	2	○		○			
	生物間相互作用学特論	2	○		○			
	植物環境生理学特論	2	○	○				
	植物代謝機能学特論	2	○	○				
	環境野生動物学特論	2	○		○			
	保全遺伝学特論	2	○		○			
	物質循環生態学特論	2	○	○				
	水圏環境生態学特論	2	○	○				
	環境生態学特論	2	○		○			
	人類学特論	2	○		○			
共通	環境マテリアル輪講第一	2	◎	○				
	環境マテリアル輪講第二	2	◎		○			
	環境マテリアル輪講第三	2	◎			○		
	環境マテリアル輪講第四	2	◎				○	
	環境マテリアル特別実験第一	4	◎	○	○			
	環境マテリアル特別実験第二	4	◎			○	○	

【修士課程】アニマルサイエンス専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

分野	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数				備考
				1年次		2年次		
				前期	後期	前期	後期	
動物看護福祉科学	代謝生理学特論	2	○		○			修了要件 修士課程に2年以上在学し、所定の授業科目30単位（必修単位16単位を含む）以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。
	動物看護学特論	2	○	○				
	動物福祉特論	2	○		○			
	動物保健衛生学特論	2	○		○			
	臨床動物行動学特論	2	○	○				
動物基礎科学	動物行動生理学特論	2	○		○			
	動物行動神経科学特論	2	○		○			
	動物行動学特論	2	○	○				
	動物行動生態学	2	○	○				
	陸生哺乳類学特論	2	○	○				
	水生哺乳類学特論	2	○		○			
	社会行動と生物学	2	○	○				
	動物基礎科学特殊講義	2	○				○	
人間動物関係科学	環境教育特論	2	○	○				
	動物園動物学	2	○		○			
	動物介在介入Ⅰ	2	○	○				
	動物介在介入Ⅱ	2	○	○				
	共生文化論	2	○		○			
共通	動物科学特論一	2	○			○		
	動物科学特論二	2	○				○	
	アニマルサイエンス輪講第一	2	◎	○				
	アニマルサイエンス輪講第二	2	◎		○			
	アニマルサイエンス輪講第三	2	◎			○		
	アニマルサイエンス輪講第四	2	◎				○	
	アニマルサイエンス特別実験第一	4	◎	○	○			
	アニマルサイエンス特別実験第二	4	◎			○	○	

【博士課程】先端科学技術専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

○は選択

領域	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数						備考
				1年次		2年次		3年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	
バイオサイエンス	情報科学特論	2	○		○					学位取得 博士後期課程に3年以上在学し、特別輪講4単位、特別実験8単位計12単位を含め、合計16単位以上を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
	医療工学特論	2	○	○						
	生物科学特論	2	○	○						
	生物工学特論	2	○		○					
	バイオサイエンス特別輪講第一	2	○	○	○					
	バイオサイエンス特別輪講第二	2	○			○	○			
	バイオサイエンス特別実験第三	4	○	○	○					
	バイオサイエンス特別実験第四	4	○			○	○			
環境マテリアル	マテリアルズ・サイエンス特論	2	○	○						
	セラミックス材料特論	2	○		○					
	アドバンスト・マテリアルズ特論	2	○		○					
	環境マテリアル特別輪講第一	2	○	○	○					
	環境マテリアル特別輪講第二	2	○			○	○			
	環境マテリアル特別実験第三	4	○	○	○					
	環境マテリアル特別実験第四	4	○			○	○			
アニマルサイエンス	動物科学特論	2	○	○						
	人間動物関係学特論	2	○		○					
	アニマルサイエンス特別輪講第一	2	○	○	○					
	アニマルサイエンス特別輪講第二	2	○			○	○			
	アニマルサイエンス特別実験第三	4	○	○	○					
	アニマルサイエンス特別実験第四	4	○			○	○			